

2018年に動員20万人を超える大ヒット  
日本中を深い感動で包んだあの物語には続きがあった!

アルツハイマー病を患った母を  
98歳になった父が懸命に介護する日々  
そんな中、新型コロナウイルスの波が押し寄せ  
事態は急変する。



監督・撮影・録り  
& ひとり娘  
信友直子

ぼけますから、  
よろしく願いします。  
～おかえりお母さん～

母が認知症になっても、父は変わらぬ愛を注ぐ  
結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道



2022年/日本映画/メンタリー/101分/ビスタ2.0d 監督・撮影・録り 信友直子 プロデューサー 山岡潤 大島新 坂本真 制作プロデューサー 坂本真 配子  
編集 日見田雄 撮影 南幸男 石合輝久 音楽 佐野 金田賢子 ライン編集 池田隆 監製 坂本真一 製作プロダクション スタッフア  
製作/フジテレビ ネットワーク 関西テレビ 信友直子 配給/宣伝/エンタツダ 2022年6月13日から、よろしく願いします。～おかえりお母さん～製作委員会 www.bokenesusu.com



© 2022「ぼけますから、よろしく願いします。～おかえりお母さん～」製作委員会

『ぼけますから、よろしくお願いします。』  
～おかえりお母さん～

日本語字幕有  
手話通訳有  
要約筆記有

母が認知症になっても父は変わらぬ愛を注ぐ。結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道。  
どの家庭にも起こりうる宿命を優しく見つめ、ひとり娘である監督が撮影したドキュメンタリー映画。

6月8日 土

13時30分～15時45分 (開場13時)

四日市市文化会館 第2ホール (四日市市安島二丁目5-3)

- ・四日市市に在住・在勤・在学の人を対象です。
- ・可能な限り公共交通機関をご利用ください。中止の場合は、市ホームページ等でお知らせします。
- ・満員となった場合は、入場をお断りさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

申込不要  
当日先着順  
定員500人

託児申込  
1歳以上就学前  
5/31(金)迄に



人が生きて老いてゆく先には、  
必ず死と別れがあります。  
でも人生の最終章は悲しいだけではありません。  
お互いを思いやり、かわす笑顔もありました。  
今回もまた、誰もが自分のこととして  
感じてもらえる物語になったと思います。

信友直子 (監督・撮影・ひとり娘)

ロコミが広がり異例のロングランになった  
『ぼけますから、よろしくお願いします。』(18)

あれから4年。90代夫婦の愛の形を描いた感動の物語がふたたび始まる。

本作では前作をひも解きながらその後の夫婦の物語を描く。老老介護、認知症、看取り、日本全体が抱える高齢化社会のリアルな問題をありのままに、かつ、時にユーモラスに綴っていく。認知症とともに生きることを大変さや家族の苦勞に共感する一方で、こんな風に生きられたらと憧れを抱かせてくれるような夫婦の姿があった。

広島県呉市。信友直子監督が描くのは年老いた自らの父と母。アルツハイマー型認知症を発症した母の症状が進むにつれ、父は95歳にして人生で初めて家事を覚え、妻を支えている。現実を丹念に見つめた前作『ぼけますから、よろしくお願いします。』は、令和元年度文化庁映画賞・文化記録映画大賞、キネマ旬報ベスト10文化映画3位、びあ映画の初日満足度では1位になるなど高い評価を得た。



東京で働くひとり娘の「私」(監督・信友直子)は広島県呉市に暮らす両親を1作目完成後も撮り続けた――



――2018年――  
父は家事全般を取り仕切れるまでになり日々奮闘しているが、母の認知症はさらに進行し、ついに脳梗塞を発症、入院生活が始まる。外出時には手押し車が欠かせない父だったが、毎日1時間かけて面会に行き、母を励まし続け、いつか母が帰ってくるための198歳にして筋トレまで始め周囲を驚かせる。しかし2020年春には新型コロナウイルスが猛威をふるい面会すらままならなくなる。

ぼけますから、  
よろしくお願いします。  
～おかえりお母さん～

監督・撮影・録り：信友直子 プロデューサー：海野 大島新 堤治樹 制作プロデューサー：稲葉ま紀子 編集：目見田健 撮影：池田真 河合理夫  
後援効果：本田雅子、テイコン編集・河田聡 監音：青木真一 制作プロダクション：スタックラビ 制作：フジテレビ ネットカン 関西テレビ 信友家 配給：登壇 アニプラクド  
© 2022「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～」制作委員会 2022年(日本)ドキュメンタリー(1019)/ビスタ/2.0ch

bokemasu.com @bokemasukara2

© 2022「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～」製作委員会

この映画は、「よっかいち人権大学あすてっぴ 2024」第1回講座(公開講座)です。  
四日市市では、一人ひとりが自分らしく生きることができまちなちを目指して、「よっかいち人権大学あすてっぴ」  
を開講しています。  
あすてっぴでは、さまざまな人権についての講座を受講していただけます。  
日常生活の中で人権尊重の意識や行動がすみずみまで根付くことをめざし、一人ひとりが人権について広く学  
び理解を深める機会として、ご参加いただきたいと思ひます。

